



上達する喜び、太鼓練習に熱

岡野朱莉、中学1年生

熊本日日新聞 2026年1月5日

私は中学生になってから「天領太鼓」を始めました。

天領太鼓は、2022年度から苓北中学校で復活させたものです。10月の富岡城お城まつりに向けて、6月ごろから天領祝い太鼓をたたくための練習を始めました。

私の役割は太鼓ではなく「竹」です。竹はリズムをとる役割があります。最初は基本打ちの練習からでした。リズムを取れるように練習を積み重ねました。

基本打ちが終わると、曲の練習をしました。ほとんどが基本打ちのリズムと一緒にでしたが、1人で打つソロの部分があったので、特に練習を頑張りました。

一通りたたけるようになったので、次は強弱をつけることを意識してたきました。練習を重ねていくうちに、少しづつ上手になっていくことが実感できて、うれしかったです。

いよいよ本番になりました。本番直前の練習で一度ミスをしてしまったので、とても緊張しました。最初にたたいた時、いつもの響きがなく、音が小さく感じました。だからいつもより強くたきました。いつもより上手にたたくことができ、練習の成果を発揮して楽しく演奏できたのでよかったです。

これからも、多くのイベントへの出演に向けて、練習を頑張っていきたいです。

